

市川市議会議員

第41号 2016/8/5

石原よしのり通信**外環道にクロマツ並木を**

子どもたちに自慢の名所を残そう

今、市内では外環道路の建設工事が急ピッチで進んでいます。

この道路は、市内のクロマツ地帯を貫通して計画されたため、多くのクロマツが伐られることになりました。そこでクロマツを少しでも保全するため、国は一部を別の場所に仮移植して完成後に戻す計画を立てましたが、その仮移植地もこの6月に工事の都合で伐採されてしまいました。

市は「市川市の木」であるクロマツの保全を外環道建設の受け入れ条件としていましたが、工事が進むにつれクロマツの保全は危うくなってきています。ではどうすればクロマツの保全ができるのでしょうか。

この植樹帯をクロマツの並木にするというのはどうでしょう。

クロマツは元々市川に生えていた樹種ですので気候風土に合っています。排気ガスによる松枯れはもう過去の話です。松くい虫の発生も近年の市川ではありません。下枝を切って成長した松は交通の支障にもならず、枝の剪定も必要ないので経済的です。松の根は真っ直ぐ下に伸びるので、根が広がって邪魔になることもなく風に強く倒れる心配もありません。外環道路の植樹帯はそばに住宅がないので、落葉の苦情の問題もないのです。これが街路樹を研究している専門家の見解です。

20年後には立派な松の並木となり、市川市民の自慢の新名所になること、間違いありません。市川のシンボルともなるクロマツ並木を見てみたいと思いませんか？

国から示されている植樹案では、管理のしやすい特徴のない木が選ばれています。しかし、多くの市民が声を上げれば、クロマツ並木は夢物語でなくなります。

現在、市内の緑の保全にかかわっている市民グループが共同でクロマツ並木実現を求める署名活動を準備しています。私も「クロマツ並木の実現をめざす署名活動」に協力しますので、皆さんも、まもなく始まる署名へのご協力をお願いします。

● 参議院選挙

今回の選挙で、私が応援していた小西洋之候補は当選しました。小西氏は、安保法案の憲法違反を明確に証明し、国会で論戦した議員です。時の権力者が自由に憲法解釈を変えることができるということであれば、もう国民主権の民主国家ではなくなってしまいます。

今回の選挙の結果、参議院も改憲勢力が2/3を超えてしまいました。衆参共に2/3と持つと自由に憲法改正の提案が通ってしまいます。2/3の意味を国民に十分理解してもらえなかったことが民進党としての反省点です。

これからも小西さんに、国民の権利を守りだれもが大事にされる共生社会を作るために頑張ってもらいたいと思います。

● 都知事選挙

小池百合子さんが圧勝でした。パフォーマンスとマスコミの使い方がうまかったですね。

民進党は公示直前まで候補者が決まらず、鳥越さんと政策のすり合わせもできませんでした。勝ち負けにこだわりすぎて、適切な候補者を選べなかったのではないかと思います。

党として、また議員個人として政策をきちんと練って、皆さんから信頼をもらえるよう努力していきます。

石原よしのリプロフィール

1960年 5月31日 生まれ
1983年 東京大学卒業（農学部 森林・林業政策専攻）
1983年 王子製紙入社。以後27年間、工場現場をはじめ事業管理、経営企画、海外事業を担当
1990年 米国 Wake Forest 大学大学院卒業（経営学修士 MBA）
2011年 市川市議会議員に当選、現在2期目

連絡先

〒272-0826 市川市真間 4-11-C202

TEL : 047-710-0958

FAX : 047-710-0959

メールアドレス : yoshinori.ishihara@gmail.com

ホームページアドレス : <http://ishihara-yoshinori.jp>

